



子ども達にとって、水遊びが楽しい季節がやってきました。みんな水遊びが大好き！以前は水に触るのをためらっていた子どもも、今では瞳を輝かせながら楽しそうに遊んでいます。暑い中で触れる冷たい水の感触は、本当に心地よいものです。水とふれあう楽しさを心と体いっぱい感じてもらいたいと思っていますので、夏期間に登校する皆さんは着がえを必ず持ってきてください。また夏期間中につき、思いっきり楽しめる工作時間も企画していますので、皆さん汚れても良い服装での登校をお願いします。

7月のお知らせ

- 7月1週目は七夕週間になります。短冊にお願いを書いたり七夕工作をする予定がありますので、汚しても良い服装で通学させてください。
- 7月4日(火)はアメリカの独立記念日。ILAは休校です。
- 7月29日(土)の土曜日クラスは、年間調整のため開講します。
- 7月31日(月)は、5週目になりピアノクラスはお休みです。

7月の幼児クラス

●暑くなる日には、子ども達に浅い簡易プールで水遊びをさせたいと思います。濡れるのは足だけの予定ですが、念のためお着換え、又は水着を持たせてください。※お庭に安全マットを引いてますが、裸足で歩かせる事に抵抗のあるご家庭はお子さんにサンダルを持たせてください。名前は要記入でお願いします。



●夏期間中につき、7月と8月の午前中の幼児クラスは全クラス統一して**9:30分登校、1:30分お迎え**になります。※土曜日クラスは9:30~12:30のままです。

子ども達の連絡帳記入について



早いもので、もう学年末を越えました。本校の子ども達の入学時期は必ずしも同じではありませんが、子ども達の泣き声にあふれていた入学当初がもう遠い日の出来事のように思い返され、今ではすっかり落ち着いた表情の子ども達を目にする事が出来ます。以前は音楽時間が終わると大はしゃぎだった子ども達も今では年長さん年中さん、それに続いて年少さんまでが“気を付け”をし、しっかり礼をして並んでお教室に向かっています。おむつがはずれたお友達もいます。

ILA でのお子さんの成長の様子を正確に伝えたい思いがいっぱいの年少組の先生方はこれまで、連絡帳とはいかないまでもノートにそれぞれのお子さんの様子を記入して毎回お渡ししてきました。お昼寝時間等のない本校でお子さんを担当する中、時間を見出しては記入してきた先生方からの思いは十分に保護者の皆様に伝わりましたでしょうか。

今後ですが、クラス担当者のケアの質を向上させ更に子ども達とより良いコミュニケーションを図っていくため、様子の記入を控えさせて頂く事になりました。お子さんの様子はお迎え時に口頭で、今後も変わらずお伝えし、保護者の皆様と交流していきますのでどうぞご理解の程よろしくお願いいたします。

7月の偉人伝

ウィリアム・S・クラーク (1826～1886) アメリカの教育家、化学鉱物学者 「Boys, be ambitious」



アメリカのマサチューセッツ州アッシュフィールドに生まれる。高校の教師となり、その後ドイツに留学。帰国後、母校のアマースト大学の教授に就任。

北海道開拓使・黒田清隆の招きで、現職のまま、長期休暇を利用し1カ年の約束で明治9年(1876年)6月、50歳の時に来日し、開校したばかりの札幌農学校の初代教頭に就任する。約9か月間教べんを執り、近代的農業を教えると共に、キリスト教精神による教育を行い、学生達に大きな影響を与えた。